

## 夢のスペシャルマッチ&対談が遂に実現！ 「ローリー・マキロイ×石川遼 ～New World Order～」 BS スカパー！で独占放送決定！

スカパーJSAT株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:高田真治)は、ローリー・マキロイ選手と石川遼選手のゴルフ特別番組「ローリー・マキロイ×石川遼～New World Order～」を放送することを決定しました。

今年6月の全米オープンにてメジャー初優勝を果たし、その実力を証明したローリー・マキロイ選手と、彼と同世代で日本人初のメジャー制覇を目指す石川遼選手がついに日本で激突！石川遼選手にとって、現在世界ランク3位のマキロイ選手は同世代最強のライバルで、シングルスマッチは今回が初めてです。番組では両選手による真剣勝負と、対談を余すところなくお届けし、ゴルフ新世代の魅力に迫ります。夢のスペシャルマッチをどうぞお楽しみに！

### <放送概要>

#### ◆番組名

「ローリー・マキロイ×石川遼～New World Order～」

#### ◆放送日時

プレー第1部:12月30日(金) 第2部:12月31日(土) 対談:2012年1月1日(日・祝) ※リピート放送あり  
※詳しい放送スケジュールは、公式ウェブサイト(URL: <http://www.bs-sptv.com>)、EPG等をご覧ください。

#### ◆放送チャンネル

BS スカパー！(BS-241ch)

#### ◆両選手からのコメント

ローリー・マキロイ選手:「この時期に日本へ行ける事を嬉しく思う。同世代として良きライバルである石川選手との真剣勝負を楽しみにしている。」

石川遼選手:「マキロイ選手のプレーが間近で見られる事、そして日本に来てマキロイ選手がプレーしてくれる事を今からとても楽しみにしています。」

スカパー！PR公式 twitter では、番組情報を中心にさまざまな情報をつぶやいています。

URL : [http://twitter.com/sptv\\_PR](http://twitter.com/sptv_PR)

# スカパー!

## ◆ローリー・マキロイ選手プロフィール



身長:	174cm
体重:	73kg
プロ転向:	2007年

マキロイは、コングレッショナルカントリークラブで行われた2011年全米オープンにおいて通算16アンダーの成績で優勝し、見事最少スコア記録を塗り替えました。2010年その豪快なプレーで若手選手の筆頭として注目され、ライダーカップ出場を果たしました。2010年欧州ツアー賞金ランキング(ザ・レース・トゥ・ドバイ)を13位に入り、1976年にセベ・バステロスが樹立したバードン・トロフィー最年少受賞記録の更新が期待されたものの、リー・ウエストウッドがマキロイの優勝を阻止したため、もう一歩のところまで叶えられませんでした。しかしながら2010年5月にアメリカで行われたクウェイルホロー選手権において最終日に62のコースレコードを記録しフィル・ミケルソンに4打差をつけて優勝、全英オープンと全米プロゴルフ選手権では共に3位タイに入り、全英オープンの初日に記録した63というスコアは全英オープン史上最少スコア記録となりました。セルヒオ・ガルシアに次いで2人目となる、20歳での世界ランクトップ10入りを果たし、2010年シーズンを通してその順位を維持しました。

マキロイは、2歳で40ヤードのドライバーショットを打ち、世界アマチュアゴルフランキング1位獲得や2005年に名誉あるウェスト・オブ・アイルランドとアイリッシュ・クローズド選手権を共に最年少で優勝するなど輝かしいアマチュア時代を過ごしました。2007年カーヌスティで開催された全英オープンの初日ではフィールドで唯一ボギーなしの68を叩き出し、プロ転向後僅か2試合目のアルフレッドダンヒル・リンクス選手権では3位に入るなどの結果を残し注目を集めました。この2試合で賞金ランキングトップ115位に入るのに十分な賞金を獲得し、最年少そして最速でシード権を獲得しました。2004年ジュニアライダーカップヨーロッパ代表に選出され、2010年にはセルティック・マナー・リゾートで行われた“本物”のライダーカップに出場し、最終日にスチュワート・シンク(米国)とのシングルマッチで貴重な0.5ポイントを含む全4ポイント中2ポイントを獲得し、欧州チームの勝利に貢献しました。



◆ローリー・マキロイ選手 2011 年度トーナメント成績

アブダビ HSBC ゴルフ選手権	2 位
オメガ・ドバイ・デザートクラシック	10 位
WGC アクセンチュア・マッチプレー選手権	17 位
WGC キャディラック選手権	10 位
マスターズ・トーナメント	15 位
メイバンク・マレーシアオープン	3 位
ボルボ世界マッチプレー選手権	9 位
BMW PGA チャンピオンシップ	24 位
全米オープンゴルフ選手権	優勝
第 140 回全英オープン	25 位
アイリッシュ・オープン	34 位
WGC ブリヂストンインビテーション	6 位
全米プロゴルフ選手権	64 位
オメガ・ヨーロピアン・マスターズ	3 位
KLM オープン	3 位